

のうすいさんぶつ (4) 農水産物の国内はん売の取り組み

とっとり おかやまきょう しんぼしかん ① 鳥取・岡山共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」

平成26年、東京の新橋駅の近くに鳥取県と岡山県が共同で、アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」をオープンしました。

1階にはなしやぶどうといった両県
じまん くだもの やさい じざけ
自慢の果物や野菜、菓子類、地酒、
民工芸品など両県の特産品を約
1,800点が販売され、2階には特
さんひん もよお
産品を使うレストランや催しを行う
スペース、かん じゅう あん
観光や移住について案内
するコーナーがあります。

年間約50万人が来店されるほか、
テレビやラジオにも多く取り上げて
いただくなど、鳥取県のみ力を全国
に向けてPRしています。



「とっとり・おかやま新橋館」
オープン時の様子



店頭での県特産品PR



鳥取、岡山、両県の美味しい食材
が食べられる2階レストラン

②関西の大手スーパーマーケットとの取り組み

鳥取県は、関西の大手スーパーマーケットと「食のみやこ鳥取県に関する協定」を結び、特産品などのはん売や新たな商品の開発、情報発信に協力して取り組んでいます。

お店では「新甘泉（赤なし）」など鳥取県独自の新品種を試験的にはん売したり、旬の野菜、果物を中心としたミニフェアを毎月1回開催したりしています。また、鳥取県の加工食品などをいつでも買うことができるはん売コーナー「トリピーショップ」もあり、県内のみ力ある特産品を関西の皆様にアピールしています。



トリピーショップコーナー



知事による鳥取すいかのトップセールス



県産野菜の販売状況